

平成28年度
市民文化スポーツ局予算要求方針

【目次】

- 1 平成28年度市民文化スポーツ局予算要求総括表
及び経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・ 3

1 平成28年度市民文化スポーツ局予算要求総括表及び経営方針

(1) 平成28年度市民文化スポーツ局予算要求総括表

【一般会計】

平成28年度要求総額 12,424,522千円
 (平成27年度予算額 13,703,924千円)
 前年度比 9.3%減

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成28年度 予算要求額 A	平成27年度 予算額 B	増減 A－B
拡充 優れた文化芸術との “出会い”創造事業	17,000	10,000	7,000
拡充 文学の街・北九州発 信事業	22,000	2,800	19,200
新規 海外作品誘致・支援 事業	20,000	0	20,000
拡充 大規模国際大会誘致 事業	38,323	20,000	18,323
継続 北九州マラソン開催 事業	103,571	99,300	4,271
拡充 日本トップクラスの 安全・安心なまちづくり に関する予算	85,527	55,742	29,785
拡充 子ども・女性・高齢 者を守る取り組み	48,777	8,300	40,477
新規 市内いっせい自治会 加入促進強化月間事業	11,376	0	11,376
新規 証明書コンビニ交付 サービス事業	54,485	0	54,485

(2) 平成28年度市民文化スポーツ局経営方針

平成28年度、市民文化スポーツ局では以下の4点について重点的に取り組みます

◎文化芸術の街・北九州の発信

◎スポーツを通じたまちのにぎわいづくりの推進

◎安全・安心を実感できるまちづくりの推進

◎市民との協働・連携の推進

1 文化芸術の街・北九州の発信

文化振興計画に基づき、次世代の文化芸術を担う人材育成や、多くの人が質の高い文化芸術に気軽に触れることのできる環境づくり、文化芸術の持つ底力を生かしたまちづくり、にぎわいづくりなどに努め、文化施策を総合的に推進します。

2 スポーツを通じたまちのにぎわいづくりの推進

スポーツ振興計画に基づき、市民スポーツの振興を図るとともに、国際的・全国的スポーツ大会の誘致、2019年ラグビーワールドカップや2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致などに積極的に取り組みます。

3 安全・安心を実感できるまちづくりの推進

北九州市安全・安心条例に基づき、日本トップクラスの安全・安心なまちづくりに向け、地域、事業者、学生等の自主防犯活動の活発化を図り、1万人の防犯パトロール大作戦で世界記録に挑戦するとともに、通学路防犯灯の充実などの環境整備や暴力団組員の離脱支援など、警察、市民等と連携した暴力団排除等に積極的に取り組みます。

4 市民との協働・連携の推進

多くの皆様に地域コミュニティの重要性を理解してもらい、主体的にまちづくりに関わってもらうための取り組みを推進するとともに、マイナンバー制度の円滑な運用、証明書コンビニ交付サービスの導入に向け、システム改修等に取り組みます。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(単位：千円)

(1) 文化芸術の街・北九州の発信

Ⅲ-2・拡充

- ・優れた文化芸術との“出会い”創造事業 17,000
(うち拡充分 7,000)

(事業概要)

将来の文化芸術の担い手を育成し、本市の文化振興をさらに進めるとともに、シビックプライドの醸成につなげていくため、教育普及事業（アウトリーチ）を拡充するなど、若者や子どもたちを中心に優れた文化・芸術との“出会い”の場・機会を創造していきます。

Ⅲ-2・拡充

- ・合唱の街づくり推進事業 10,500
(うち拡充分 8,500)

(事業概要)

子どもたちからシニア世代まで幅広い多くの市民が、合唱する側や聴いて楽しむ側として参加する街づくりを進めていくため、一流の音楽家等による指導などの機会を創るとともに「合唱の街・北九州」のPRに努めます。

Ⅲ-2・拡充

- ・文学の街・北九州発信事業 22,000
(うち拡充分 19,200)

(事業概要)

女性俳句の草分けである杉田久女・橋本多佳子などのPR・顕彰に取り組むとともに、点在する文学的素材やさまざまな文化資源・文化的取組みをつなげる仕組みづくりを行います。

Ⅲ-2・新規

- ・児童文学の顕彰事業 5,401

(事業概要)

本市ゆかりの児童文学者等を顕彰するとともに、主として児童生徒が、様々な形で児童文学に触れることのできる場づくりについて調査し、計画策定を行います。

Ⅲ-2・新規

・文学館開館 10 周年記念事業 16,766

（事業概要）

開館 10 周年を記念し、講演会開催や開館 10 年誌の発行を行うとともに、資料展示の充実を図るため、火野葦平資料の複製品（レプリカ）製作及び常設展示室の映像機器更新等を行います。

Ⅲ-2・新規

・戸畑祇園大山笠ユネスコ無形文化遺産登録推進事業 13,000

（事業概要）

ユネスコ無形文化遺産に提案された「山・鉾・屋台行事」（戸畑祇園大山笠行事を含む）について、平成 28 年の登録に向け、PR ツールの作成等を行います。

Ⅳ-4・新規

・海外作品誘致・支援事業 20,000

（事業概要）

タイ王国を重点対象国と位置づけ、海外の映画・テレビドラマ作品の撮影を誘致することにより、本市の魅力を海外に発信し、インバウンドを増加させます。このため、プロモーション映像を製作し、海外作品におけるキーパーソンの招聘から、作品誘致、撮影支援、完成記念イベントによるPRまで、切れ目のない誘致活動を図ります。

Ⅳ-4・新規

・映画文化等を活用した北九州ファン創出事業 15,000

（事業概要）

映画文化等を活用して、アジアの若者に対する北九州市の知名度やイメージの向上を図ることにより、将来的な海外作品誘致につなげます。このため、アジアの学生が北九州を体感する機会を創出し、本市を舞台とした短編映画を撮影、上映する映画祭を開催します。

Ⅳ-4・新規

・追悼特別展「高倉健」開催事業 16,000

（事業概要）

日本を代表する映画俳優である高倉健氏の実像に迫る特別展が、全国を巡回して開催されることとなった。高倉健氏とゆかりの深い本市では、平成29年1月に開催が予定されているため、その経費の一部を負担します。

Ⅳ-4・拡充

・漫画ミュージアム連携交流事業 9,000

（うち拡充分 2,000）

（事業概要）

都市の賑わいづくりを創出するため、小倉駅新幹線口地区での大規模イベントとの連携事業を実施するとともに、海外にも広く漫画の魅力を発信するため、国内外（主に東アジア）を対象に、（仮称）北九州国際漫画大賞を実施します。

※ 美術館における企画展観覧料の減免の見直し

（見直し内容）

市内文化施設及び近隣美術館との均衡を図るため、現行の高齢者減免を改めるもの。（65歳以上：10割減免⇒2割減免）

(2) スポーツを通じたまちのにぎわいづくりの推進

Ⅲ-2・拡充

・大規模国際大会誘致事業	38,323
(うち拡充分 18,323)	

(事業概要)

生涯スポーツの振興やまちのにぎわいづくりへとつながる大規模国際大会の試合会場及び、ラグビーワールドカップ2019や2020東京オリンピック・パラリンピック等のキャンプ地を本市に誘致すること、並びに誘致前後のスポーツ交流や文化交流等へとつなげることを目的として、戦略的な誘致プロモーションの展開や、官民一体となった「誘致委員会」による積極的な活動を行います。

Ⅲ-2・継続

・大規模大会開催のためのスポーツ施設備品整備	10,222
------------------------	--------

(事業概要)

大規模国際大会等のキャンプ地誘致活動等が本格化する中、他の自治体よりも誘致活動を優位に進めるため、スポーツ施設に国際規格の備品を整備し、大規模国際大会及びキャンプ地誘致の足がかりとします。

Ⅲ-2・拡充

・夢・スポーツ振興事業	9,000
(うち拡充分 4,000)	

(事業概要)

オリンピック選手などを多く輩出した優秀な指導者などによるスポーツ教室・強化講習会等を実施し、オリンピック等の国際舞台で活躍できるトップアスリートの育成を行います。

また、本市ゆかりのトップアスリートを講師として活用し、日ごろ運動をしない、もしくは運動をする機会の少ない子どもを対象に、体を動かすことの楽しさを体験するための教室や、オリンピックの種目体験等を行います。

Ⅲ-2・継続

・北九州マラソン 2017 の開催 103,571

（事業概要）

本市の魅力を全国に発信するとともに、スポーツによるまちのにぎわいづくりや市民の健康推進、スポーツの振興などを旨とし、北九州市内をコースとしたマラソン大会を実施します。

Ⅲ-2・新規

・「ギラヴァンツ北九州」開幕戦のにぎわいづくり 9,853

（事業概要）

本市唯一のプロスポーツチームである「ギラヴァンツ北九州」と新たなホームスタジアムとなる「北九州スタジアム」が市民に親しまれ、愛されるものとなるよう、ホーム開幕戦を大いに盛り上げるための事業を行います。

Ⅲ-2・拡充

・スポーツ施設の整備・改修事業（鞘ヶ谷競技場の改修等） 358,993

（うち拡充分 306,893）

（事業概要）

体育館、プールなどの老朽化した施設の安全性確保や機能維持のため改修工事等を行うとともに、耐震診断に基づき、耐震補強工事等を実施します。

特に、鞘ヶ谷競技場について、（財）日本陸上競技連盟の公認を継続するために必要な改修工事等を行います。

(3) 安全・安心を実感できるまちづくりの推進

◆日本トップクラスの安全・安心なまちづくり関連事業

Ⅱ-1・拡充

- ・ 行動計画の目標達成に向けた取り組みの推進 40,677
(うち拡充分 23,322)

(事業概要)

防犯活動の参加者拡大や刑法犯認知件数の減少など「行動計画」の目標を達成するため、地域・事業者・学生等の自主防犯活動の活発化を図るとともに、「1万人の防犯パトロール大作戦」の世界記録に挑戦します。

また、地元事業者、地域、行政、警察等が連携し、安全・安心で賑わいある繁華街づくりに向けて検討を行います。

これらの取り組みや成果を積極的に発信することにより、都市イメージの向上を図ります。

Ⅱ-1・新規

- ・ 新「自転車マナーアップ北九州」推進事業 6,000

(事業概要)

平成28年度を「自転車マナーアップ元年!」と位置づけ、親子で参加する「サイクルフェスタ」の開催や自転車交通ルール検定の拡充、さらには万が一に備えた自転車保険の加入促進活動など年間を通して、自転車の安全利用に向けた取り組みを図ります。

Ⅱ-1・継続

- ・ 防犯カメラ設置補助事業 31,000

(事業概要)

安全・安心条例を踏まえ、地域団体や事業者が犯罪抑止を目的として公共空間を撮影する防犯カメラの設置経費の一部を補助し、さらなる安全・安心な環境の構築に取り組みます。

Ⅱ-1・拡充

・暴力追放推進啓発事業	7,850
-------------	-------

(うち拡充分 1,000)

(事業概要)

福岡県警察・県暴追センターと協力し、市民等の暴力追放意識のさらなる高揚を図るとともに、離脱者就労支援に向けた普及啓発を推進する。

◆子ども・女性・高齢者を守る取り組み

Ⅱ-1・新規

・ 新 二セ電話詐欺対策の強化	15,477
------------------------	--------

(事業概要)

近年多発している「二セ電話詐欺」の被害を未然に防止するため、高齢者見守りの輪を広げるとともに、市主催のイベント・事業、情報紙、公共交通機関等を活用し、集中的に注意喚起を行います。

Ⅱ-1・新規

・ 新 通学路防犯灯拡充事業	30,000
-----------------------	--------

(事業概要)

通学路において、子どもはもとより、女性や高齢者など誰もが安全で安心して歩ける環境づくりにつなげるため、防犯灯(LED 灯)の補助制度の拡充や市による防犯灯の設置など、通学路の安全確保に取り組めます。

Ⅱ-1・継続

・子どもや女性の犯罪被害防止対策	3,300
------------------	-------

(事業概要)

子どもや女性の犯罪被害を防止するため、新たに中学生を対象として安全セミナーや、女性のための犯罪防止セミナー等を実施し、防犯意識の浸透を図ります。

(4) 市民との協働・連携の推進

Ⅱ-2・新規

・市内いっせい自治会加入促進強化月間事業 11,376

(事業概要)

地域における自治会の役割や活動の重要性を多くの市民に理解してもらうため、自治会加入促進月間を設定し、集中的にPR事業を実施します。

Ⅱ-2・継続

・市民センターの充実 2,350,647

(事業概要)

市民センターを拠点とした地域づくりを推進するため、円滑・適正な管理運営を行います。また、今後も、市民が安心して快適に利用できるよう空調機器更新等の老朽化対策を行うとともに、ひびきの小学校区に新たな市民センターの建設を進めます。

Ⅲ-3・拡充

・NPOと企業の協働マッチング事業 6,048

(うち拡充分 3,048)

(事業概要)

市民主体のまちづくりを推進するため、市が調整役となり、様々なマッチングの場を提供し、民間の創意工夫を活かしたNPOと企業との協働事業の立上げを支援します。

Ⅲ-3・新規

・NPO運営サポート事業 2,251

(事業概要)

まちづくりの重要な担い手であるNPOの団体運営力の向上のため、人事・労務相談などの相談機能の充実を図ります。

Ⅲ-3・継続

・区行政推進事業 194,898

（事業概要）

市民に最も身近な区役所が、地域のニーズを的確に捉えながら、市民と協働して、地域の課題解決や、人材育成、地域の特色を活かしたまちづくりを推進します。

Ⅲ-1・新規

・証明書コンビニ交付サービス事業 54,485

（他に債務負担行為額 270,965）

（事業概要）

市民の利便性の向上を目的として、個人番号カードを利用した住民票及び印鑑登録証明書のコンビニエンスストアでの交付サービスの導入に向け、システム改修等に取り組みます。

Ⅲ-1・継続

・社会保障・税番号制度導入関連事業 262,764

（事業概要）

社会保障・税番号制度の円滑な運用を目的として、個人番号カードの普及を図ります。また、地方公共団体間での情報連携のため、システム改修を行います。